

# 第1 協働プログラムの概要

# プロジェクト名 『命の大切さを語り継ぐまちづくり』

## 事業の概要 ～事業実施の必要性や背景～

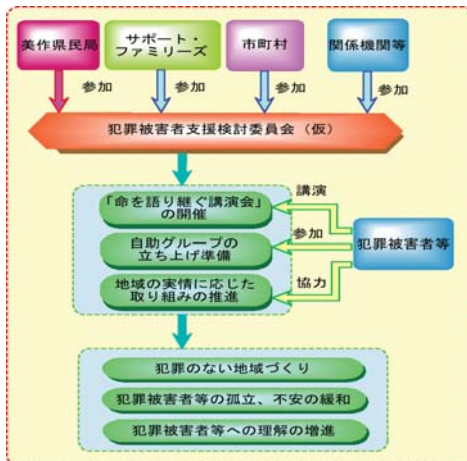
近年様々な犯罪が発生し、巻き込まれて犯罪被害者等※となる人は後を絶ちません。しかし犯罪被害者等の人権は、従来十分に尊重されてきたとは言いがたく、必要な支援も受けられず、社会の中で孤立してしまうケースが少なくありませんでした。

そのため、犯罪被害に遭った被害者及びその家族又は遺族の人権と平穏な生活を守るため、平成16年に犯罪被害者等基本法が制定され、翌17年には犯罪被害者等基本計画が決定されました。

一方で、治安に対する不安が高まり、「国民の誰もが犯罪被害者等となる可能性が高まっている中、犯罪被害者等に対する社会の支援は、犯罪等に対する拒否の強いアピールとなって安全で安心な社会づくりの基盤ともなる」ものです。（犯罪被害者等基本計画より）

そこで、NPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ、関係機関等との協働により、犯罪被害者支援について理解を深め、犯罪被害者等の孤立感、不安感の緩和を図ります。

## 協働各主体の役割



### (役割分担)

1. おかやまサポート・ファミリーズ
  - ・ 検討委員会に参加
  - ・ 「命を語り継ぐ講演会」のコーディネートと講師派遣
  - ・ 「遺族相談」の実施
  - ・ 自助グループ立ち上げ準備と運営
2. 市町村
  - ・ 検討委員会に参加
  - ・ 「命を語り継ぐ講演会」の実施
  - ・ 地域の実情に応じた施策の実施
3. 関係機関
  - ・ 検討委員会に参加
  - ・ 「命を語り継ぐ講演会」の実施
  - ・ 地域の実情に応じた取り組み
4. 美作県民局
  - ・ 検討委員会に参加
  - ・ 「命を語り継ぐ講演会」の実施、広報及び開催主体への補助
  - ・ 「遺族相談」に係る場の提供
  - ・ 自助グループ立ち上げ準備に対する情報提供等の支援